

令和3(2021)年度特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害状況等について

令和4(2022)年4月19日
環境森林部自然環境課・農政部経営技術課

- 公園、住宅地等における被害木について、令和3年度は新たに979本の被害を確認し、累計で2,239本となった。
- 果樹園では、平成30(2018)年度以降、被害樹率はほぼ横ばいとなった。
- 生息域の拡大抑制のため、引き続き市町と連携して県全域での監視と防除対策を実施していく。

1 公園、住宅地等における被害木数(累計)

年度	サクラ (本)	その他※ (本)	計 (本)	新規確認 (本)
H29(2017)	6	2	8	—
H30(2018)	156	71	227	219
R元(2019)	456	170	626	399
R2(2020)	1,000	260	1,260	634
R3(2021)	1,835	404	2,239	979

※ モモ、ウメ、プラム等

2 被害確認市町における果樹園の被害発生状況調査結果

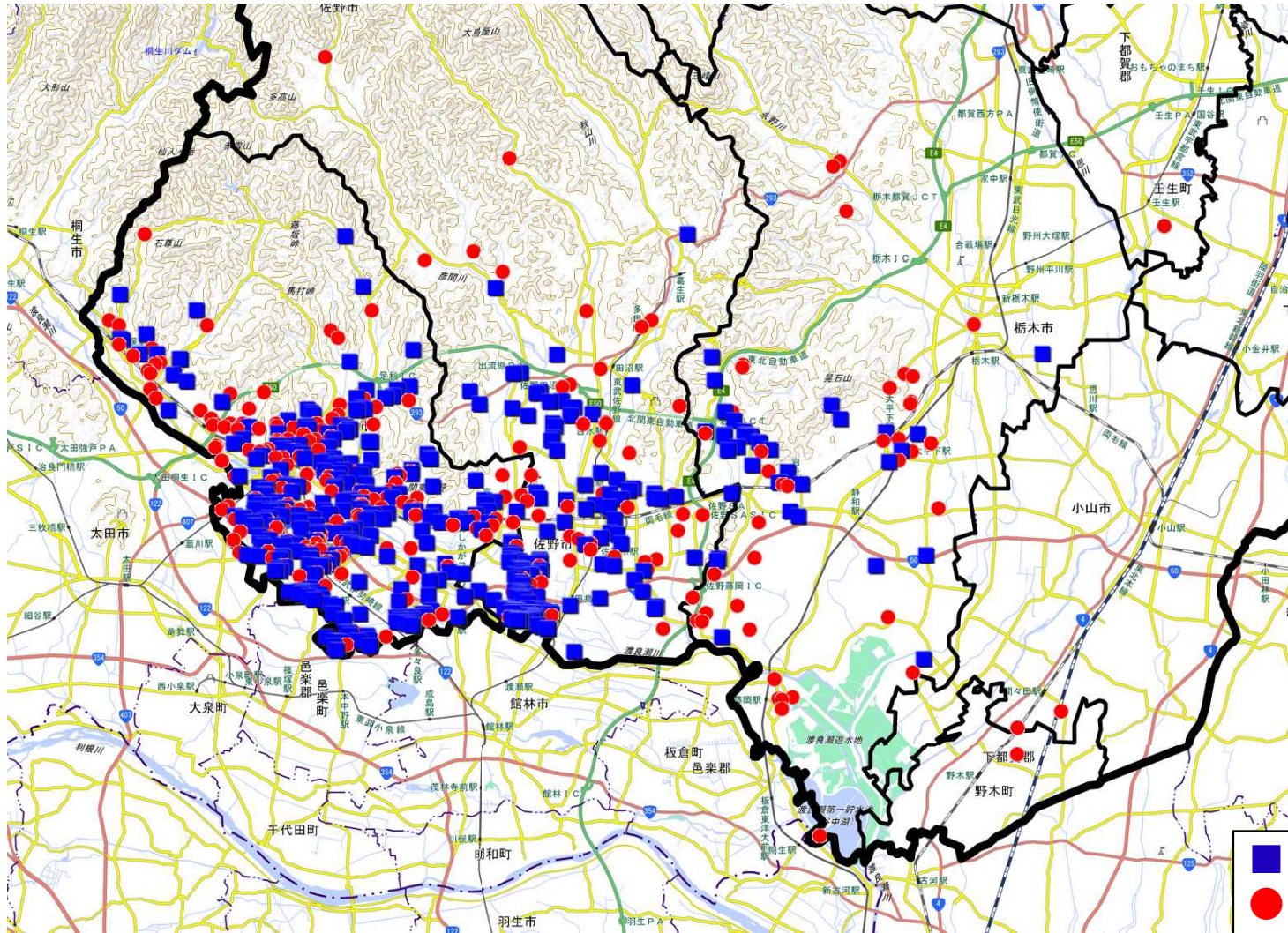
年度	調査 ほ場数	被害樹数 ／調査樹数	被害 樹率(%)	被害樹種
H29(2017)	95	212／2939	7	モモ
H30(2018)	92	517／2669	19	モモ
R元(2019)	94	482／2555	19	モモ、ウメ
R2(2020)	92	375／2235	17	モモ、ウメ
R3(2021)	32	136／810	17	モモ、ウメ

注) 令和2年度までは全てのほ場・樹を調査し、令和3年度は前年度までの調査実績に基づきほ場を抽出して調査した。
注) 調査は毎年度7月に実施。

3 令和4(2022)年度における県の取組

	公園、住宅地等における取組	果樹園における取組
防除対策	<ul style="list-style-type: none"> ・資材の配備 ・被害木伐採への補助 ・市町と連携した防除 ・緊急防除の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者への防除指導、ネット巻きや伐採等の防除支援事業 ・農業試験場における試験研究(防除方法の検討等)
体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・外来種被害対策協議会(県・全市町) ・関東地方における被害発生都県による会議 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシやホームページによる県民への注意喚起 ・防除マニュアル等による駆除方法の周知 ・被害調査の実施 	

栃木県におけるクビアカツヤカミキリ被害確認箇所



被害確認市町の推移

年度	市町
H29(2017)	足利市、佐野市
H30(2018)	足利市、栃木市、佐野市
R元(2019)	足利市、栃木市、佐野市、 小山市
R 2 (2020)	足利市、栃木市、佐野市
R 3 (2021)	足利市、栃木市、佐野市、 小山市、壬生町、野木町

注：下線市町は、果樹園の被害も発生

■ 令和 2 年度までの被害
● 令和 3 年度新規被害